

配管継手式流体温度計

耐薬品環境

流体温度測定

型番：TEL-NSPXE-FS103-AA (一式)

エスエスシー株式会社

- ・配管継手内を流れる流体の温度を高速応答で計測
- ・温度計と専用配管継手が分離している為、温度計単体の保守交換が可能
- ・耐薬品環境を考慮した構造設計により、温度計の安定性と保守性を実現
- ・取付ジョイントを変更する事で各種配管サイズに対応可



※耐薬品環境性能についてはサンプル機にて評価願います。

○型番、名称

温度計単体型番	: TEL-NSPXE0130A-P0010E95
ベースブロック単体型番	: TEL-NSPXE-TFF03-AA
温度計、ブロックセット型番	: TEL-NSPXE-FS103-AA

○温度計仕様

測定温度範囲	0 - 100°C (20 - 80°Cの範囲でキャリブレーション調整)
出力	DC 0-5V (0°C⇒0.0V - 100°C⇒5.0V)
使用環境	10 - 40°C、90%RH以下で結露無き事
電源電圧	DC 5V±10%
消費電流	18 mA以下
精度定格 (※1)	± 2°C (20 - 80°Cの範囲内) (※2)
再現性	±1°C
周囲温度ドリフト	0.1°C/°C未満
温度分解能	0.03°C (FS/4096)
応答時間 (※3)	10秒 (63.2%) 20秒 (90.0%)
質量	温度センサー(3mケーブル含): 約 105g (※4)
材質	ケーブル・取付ナット部: PTFE (外側に見える部分) 温度センサー部: ABS (ベースブロック内側で保護される部分)

○ベースブロック仕様

取付ジョイント寸法	3/8インチ管用テーパネジ
質量	117g
材質	PTFE

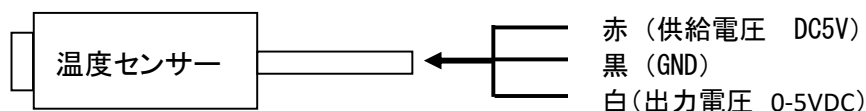
(※1) 標準検査条件(25±3°C、ε=1、湿度 35-75%、FOV範囲内測定)
ベースブロックによるバラツキは除く

(※2) 20~80°Cの範囲外は未定 (水では評価が困難な為)

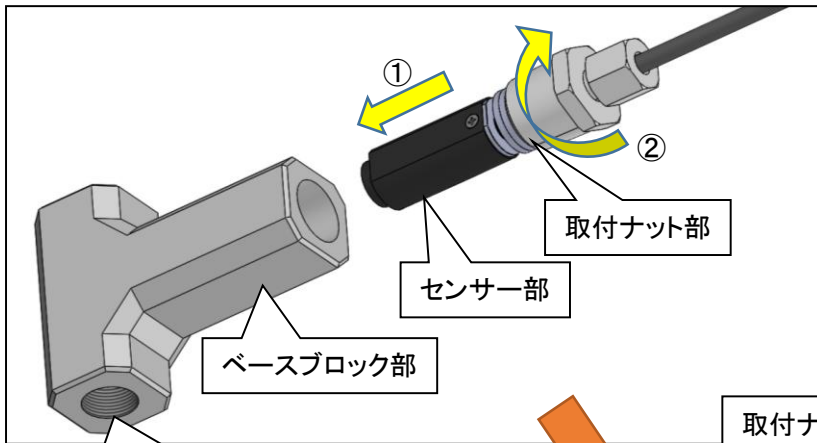
(※3) 室温で80°Cの流体を流し始めてから、温度計出力が既定の出力値を超えるまでの時間

(※4) ケーブルは今後4線式に変更予定(φ3.4mm→φ4.3mm)

○温度計ケーブル接続



○温度計取付方法

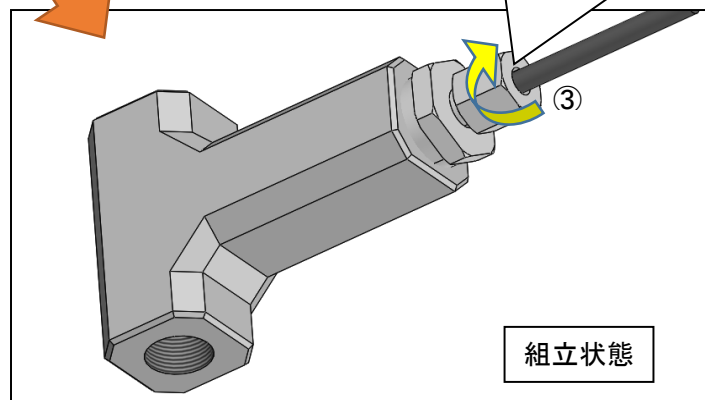


- ① センサーをベースブロックへ挿入する。
- ② 取付ナットで温度センサをベースブロックへ固定する。
- ③ 取付ナットの締め付けにより、ベースブロック内部を封止する。

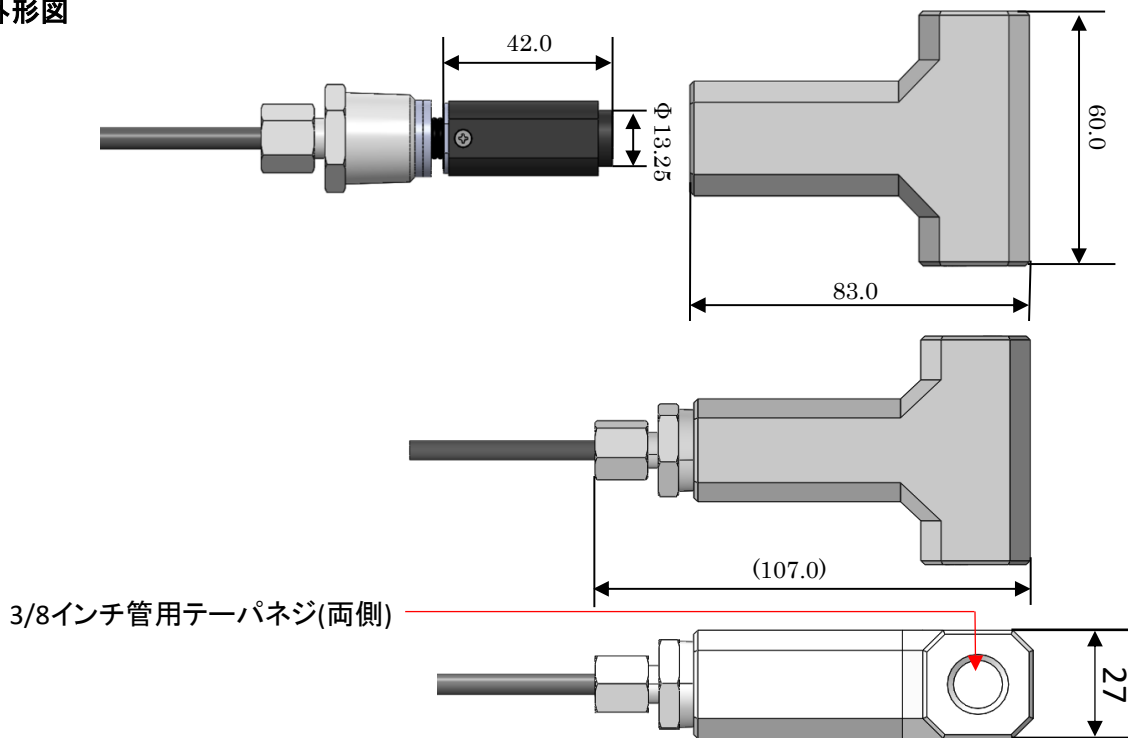
3/8テーパネジ部(両側2箇所)
市販のジョイント部品が使用できます。



取付ナットはケーブルもシールすることで、ベースブロック内部のセンサーを保護します。



○外形図



 **SSC株式会社**

住所: 〒511-0911 三重県桑名市大字額田293番地
 TEL: 0594-33-3080 FAX: 0594-33-3081
 HP: <http://www.ssc-inc.jp> Mail: info@ssc-inc.jp